

1 本時の展開 (28/70)

目標	よい演劇にするために、「春風をたどって」の演劇での経験を生かしながら、これからの演劇に必要なことを考えることができる。 【思考力・判断力・表現力等】			
本時について	前時では、これから目指していく「よい劇」について考えた。劇団どやの演劇の動画を見て、演劇の新たなよさに気付く姿や、次の演劇について考えを広げる姿が見られた。本時では、オープンスクールの劇を「よい劇」にするためにどんなことが必要かを考える。多様な発想を引き出す支援として、今までの学習を振り返る資料を手元で見られるようにする。また、話し合いの際、他者に目を向ける言葉かけや問いかけを行う。振り返りの場面では、次の課題へつながる言葉かけや問いかけを行う。			
【学 習 活 動】 … 指定される子供の姿	【子 供 の 意 識 の 流 れ】			【支 援】 ◎…本研究に向けた支援 ○…資質・能力に向けた支援
1 今までの学習を振り返り、本時のめあてをつかむ。⑤	お家の人が喜んでくれる劇にしたいな	おもしろい劇にしたいな	前は、していないことをやってみたい	お話が伝わる劇にしたいな
	おもしろいお話なら喜ぶかな	演技を工夫したらいいのかな	前は、何の道具を使ったかな	衣装を工夫したらいいかな
	マスターげきにするには、どんなことがひつよう			
2 よい劇にするために必要なことを考える。⑩ 対象に自ら働きかけ、問題を多面的・多角的に捉えている姿 総合-(ア) 体験活動に没頭したり、繰り返したりしながら多様な方法を選択し、情報収集をしている姿 総合-(イ)	前は、自分の声が小さかったな	前は、動きが少なかったな	衣装が本番に間に合わなかった	他クラスは、照明と音があった
	声を大きくすることが必要な	動きをたくさんつけた方がいいな	間に合うようなスケジュールが必要だな	新しく照明や音を取り入れる必要があるな
	声が大きいと、見る人も楽しいかな	動きがありすぎると、分かりにくいかな	スケジュールを考えるとよい劇につながる	照明や音があると、見る人もおもしろいか
3 グループで考えたことを共有し再度よい劇に必要なことを考える。⑫ 自分の考えと他者の考えを比較、分類、関連付けながら、より深い分析や確かな根拠づけを行う姿 総合-(ウ)	友達がどう考えたのか聞いてみたい			
	友達の考えが自分と似ているな	その考えは、初めて知ったな	自分とは考え方が違うな	どうして、そう考えたのかな
	自分に必要なことを考えているんだな	することの順番も考えているんだな	誰かに聞いてみることも必要なのかな	前の劇でできなかったことと関係している
	自分のパワーアップもよい劇につながりそう	自分が考えていることは、やっぱり必要だ	これは、必要ないことかもしれない	新しいことをすると、もっとおもしろく
4 本時の学習を振り返り、次の時間の課題を考える。⑮ 対象に自ら働きかけ、問題を多面的・多角的に捉えている姿 総合-(ア)	友達の考えを聞いてよかったな	グループでは、どう進めようか	分からないことがあるようにしょ	分類すると分かりやすくなるん
	衣装はいつ作るのかな	練習はいつはじめようかな	まず何をしたらいいかな	本番までに間に合うようにした
	次の時間は、グループでどうするか決めたい			

◎前時での「よい劇」の意味を全体で確認し、何のために探究課題に取り組むかを自覚できるようにする。
◎「よい劇」にはどんなことが必要かを問いかけ、多様な発想を引き出すことができるようにする。
◎今までの学習の様子を写真を提示することで、発想が出にくい子供も自ら発想を生み出すことができるようにする。
◎今までの学習を想起させる声かけをすることで、困り感のある児童も発想を生み出すことができるようにする。
◎今までの学習の様子や授業で使った資料をmetamojiで配布することで、自ら拡散思考を働かせられるようにする。
◎◎子供に、よい劇に必要なことと考える理由を問いかけることで、子供が目指す劇を再認識するとともに、さらに拡散思考が働くようにする。

○グループで共有する前に、自分にはない考えを見つけて、よう分な声かけするこり組む、ことができるようにする。
◎お客さんの立場だとして準備を進め、これからのようかけ準備を多様で、さらに拡散思考が働けるようにする。
◎グループでの活動後、ワークシートに書いた自分の考えを整理する時間を設けることで、意見共有を自覚することができるようになる。

◎振り返りの観点に学び方を設けることで、学び方のよさにも気付くことができるようにする。
◎自分たちのグループでこれからどのように進めるのかを問いかけることで、次時への多様な課題を発見できるようにする。
◎次時したいことと「よい劇」とのつながりを問いかけることで、収束思考が働くようにする。

